

汎用超音波画像診断装置 一式  
仕 様 書  
(修正版)

令和4年6月

国立大学法人 浜松医科大学

## 1. 調達の背景及び目的

本学ではイメージング技術を用いた研究が盛んにおこなわれており、PET、CT、MRIなどのイメージング装置・機器を整備し、技術者を配置して学内外研究者（医師・医療従事者含む）、学生の撮影を支援している。これまで需要はあったが、研究者らが共用できる超音波画像診断装置がなかったことから、汎用装置一式を購入し、研究に役立てる。

## 2. 調達物品名及び構成内訳

汎用超音波画像診断装置 1台

以上、プローブ、アプリケーション、搬入及び据付、調整等を含む。

## 3. 調達物品に備えるべき技術的要件

- 3-1 本調達物品等に係わる性能、機能及び技術等（以下、「性能等」という。）の要求要件（以下「技術的要件」という。）は、以下に示すとおりである。
- 3-2 技術的要件は、すべて必須の要求要件である。
- 3-3 必須の要求要件は、本学が必要とする最低限の要求要件を示しており、入札機器の性能等がこれを満たしていないとの判定がなされた場合には不合格となり、落札決定の対象から除外する。

## 4. その他

- 4-1 入札機器のうち医薬品医療機器等法に基づく製造承認が必要な医療機器に関しては、入札時点で医薬品医療機器等法に定められている製造の承認を得ている物品であること。
- 4-2 入札機器は、入札時点で製品化されていることを原則とする。ただし、入札時点で製品化されていない物品で応札する場合は、技術的要件を満たすことが可能な旨の説明書、開発計画書、納期に間に合うことの根拠を十分に説明できる資料及び確約書等を提出すること。
- 4-3 提案に際しては、提案システムが本仕様書の要求要件をどのような満たすか、あるいはどのように実現するかを要求要件ごとに具体的かつ、わかり易く記載すること。

従って、審査するに当たって提案の根拠が不明確、説明が不十分で技術審査に重大な支障があると調達側が判断した場合は、要求要件を満たしていないものとみなす。

4-4 提案書の記載内容等について、ヒアリングを行うことがある。

4-5 提出資料等に関する照会先を明記すること。

(性能、機能に関する要求要件)

(1) 超音波画像診断装置本体

(1)-1 21 インチ以上のカラーモニタを有する。

(1)-2 4つのプローブポートを有する。

(1)-3 Bモード法、Mモード法、カラードプラ法、パワードプラ法、連続波ドプラ法が表示可能である。

(1)-4 断層像を表示するカラーモニタ以外にタッチスクリーンパネルを有し、操作の一部ができること。

(1)-5 jpeg形式で静止画を保存可能であること。

(1)-6 動画を保存可能であること。

(1)-7 USBポートを有し、静止画および動画をエクスポート可能なこと。

(1)-8 DICOMに準拠すること。

(2) 付属するプローブ（各1機）は、以下の要件を満たすこと。

(2)-1 コンベックスプローブ（1機）は、ヒトおよび大動物の撮像を想定して3MHzで深度15cm以上の撮像が可能なこと。

(2)-2 セクタプローブ（1機）は、ヒトおよび大動物の撮像を想定して3MHzで深度15cm以上の撮像が可能なこと。

(2)-3 リニアプローブ（1機）は、ヒト、大動物および小動物の撮像を想定して8MHzで撮像可能なこと。

(2)-4 高周波リニアプローブ（1機）は、小動物の撮像を想定して18MHz以上で撮像可能なこと。

(3) 付属するアプリケーションは、以下の要件を満たすこと。

(3)-1 Bモード画像の撮像中に、せん断波伝搬速度を計測し数値化することが可能なこと。

(3)-2 心電図とカラードプラを同時に取得し表示可能なこと。

(3)-3 付属する4つのプローブを用いたときに、モーションアチファクトを低減しパワードプラの血流検知下限流速を下回る低流速血流を描出する機能を有す

ること。

(性能、機能以外に関する要件)

(4) 搬入、据付、調整等の項目として、以下の要件を満たすこと。

(4)-1 搬入、据付、調整に伴う必要な作業等を行うこと。

(4)-2 搬入、据付、調整については、本学職員の業務に支障をきたさないよう協議の上、その指示に従うこと。

(4)-3 本学が用意した1次側設備以外に必要な電源、空調等があれば、供給者において用意すること。

(5) 保守体制等の項目として、以下の要件を満たすこと。

(5)-1 本装置が正常に動作するように納入後1年間は、無償で調整等の保証を行い、円滑な業務と障害防止を図ること。

(5)-2 故障時の体制として、連絡を受けてから24時間以内に現場対応ができる体制であること。

(6) その他の項目として、以下の要件を満たすこと。

(6)-1 日本語の操作マニュアルを備えること。可能であれば、英語の操作マニュアルも備えること。

(6)-2 取扱説明などに関する教育訓練は、本学が指定する日時、場所において随時対応すること。